

第22回日本蛋白質科学会年会 ランチオンセミナー

セッションID LS3C

AMED-BINDS におけるアカデミア創薬推進への取り組み ～ BINDS (Phase II) スタートにあたって～

「生命科学・創薬研究支援基盤事業 (BINDS Phase II)」は、2017年4月から5年間実施された「創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業 (BINDS Phase I)」を継承する事業として2022年4月から開始されました。本事業は、我が国の幅広い生命科学関連研究に立脚し、その中の優れた研究成果を創薬研究などの実用化研究開発に繋げることを目的としています。構造解析に係る大型機器では、クライオ電子顕微鏡、放射光施設、中性子線構造解析施設等を備え、化合物ライブラリーについては、製薬企業拠出ライブラリー、ドラッグ・リポジショニングに資する既存薬ライブラリー、中分子創薬ライブラリー、天然物ライブラリーなど特徴あるライブラリーを整備しています。創薬研究の臨床への外挿性に資する疾患モデル細胞・動物の提供、生体模倣評価系 (スフェロイド、オルガノイド等) の整備、さらに、新規モダリティ探索に資する核酸・ペプチド合成、創薬標的核酸の構造解析、AI 技術を活用したインシリコスクリーニングなど、最先端の生命科学・創薬研究を推進するための高度な研究支援を行います。

本事業は、6つのユニットから構成され、プログラムスーパーバイザー (PS) のもと4名のプログラムオフィサー (PO) が事業の運営を担う体制にしています。ここに課題実施者代表、外部有識者と AMED 事務局が加わった「BINDS 連携推進オフィス」を設置し、課題間連携やユニット連携を強力に推進して、高度な研究成果創出を目指します。

本セミナーでは、BINDS (Phase I) 5年間で培ってきた研究技術・成果を紹介するとともに、BINDS (Phase II) におけるさらなるアカデミア創薬推進について展望します。

日時

令和4年6月9日(木) 11:35～12:25

場所

つくば国際会議場 2F C会場

講師・演題

井上 豪 Tsuyoshi INOUE

大阪大学大学院薬学研究科 (BINDS Phase II PS)

「BINDS におけるクライオ電顕ネットワークの整備と高度化技術の開発」

善光 龍哉 Tatsuya ZENKOH

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 創薬事業部 調査役 (AMED-PO)

「BINDS によるアカデミア創薬研究の成果と今後の展望」

お問い合わせ



国立研究開発法人日本医療研究開発機構 創薬事業部 医薬品研究開発課 生命科学・創薬研究支援基盤事業
〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-7-1 読売新聞ビル 22 階
TEL: 03-6870-2219 FAX: 03-6870-2244
E-mail: 20-DDLSG-16@amed.go.jp URL: <https://www.amed.go.jp/>

創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム
Basis for Supporting Innovative Drug Discovery and Life Science Research

binds.jp

